

経済倶楽部便り

◆東京◆ 9月は防災シーズンということ今年には気象研究所台風・災害気象研究部長の加藤輝之氏にお願いしました。九州などで多発する

線状降水帯の発生原因として東シナ海を始め周辺を海に囲まれていること。そこに海水温の上昇もあり、次々に水蒸気が大量に発生するためとのこと。また、パキスタンやリビアなど海外での大洪水は、排水設備が脆弱なうえ地形がフラットで大量の水が滞留するためなど今の気象状況について分かり易く話して頂きました。11月号に掲載されます。

9月入会会の新会員をご紹介します。蒲野綜合

法律事務所代表弁護士蒲野宏之様、三菱自動車工業理事の吉田雄三様です。

11月の講師は立正大学名誉教授の増田弘氏、東洋経済新報社報道部記者の高岡健太氏、パナソニック総研主幹研究員の町田穂高氏を予定しています。

◆中部◆ 9月の講師として双日総研チーフエコノミストの吉崎達彦氏が来名。「久しぶりに李克強がテレビに出る一方、習近平がG20の会議には参加しない」など中国内政の変化や来年の米国大統領選でのトランプ再選の可能性などについてエピソードを交えてお話頂きました。

11月の講師は東京財団政策研究所主席研究員の柯隆氏、福山大学客員教授の田中秀征氏を予定しています。

(日暮良一)